

会長に新谷さん

県宅地建物取引業協

県内の不動産業者などでつくる県宅地建物取引業協会の本年度の総会が二十八日、金沢市内のホテルであった。二〇一九年度までの理事二十五人が承認され、理事会で金沢南ブロックの



新谷健二さんを新会長に選んだ。

新谷会長は「責任の重さを痛感している。新役員とともに協会や皆さんの業績拡大のために精いっぱい頑張りたい」とあいさつし写真。業務研修の充実や、会員数減少の歯止めなどに力を入れる方針を打ち出した。任期は二年間。

総会ではこのほか、一七年度の収支決算議案などを承認した。（山内晴信）

新会長に新谷健二氏

石川県宅建協会が定時総会

石川県宅地建物取引業協会は28日、18年度定時総会をホテル日航金沢で開き、任期満了に伴う役員改選で新会長に新谷健二氏を選出した。

就任あいさつで新谷会長は「今日選出された新役員とともに精一杯頑張

っていきたい」と決意を示した上で、不動産実務セミナーの開催や少子高齢化に伴う会員数減少への対策のほか、築36年が経過し老朽化が著しい不動産会館について「売却して移るのか、現在地で建て替えるのか、または賃貸するのか、その方向性を早急に考えていきたい」と述べた



写真。前会長の吉

平成30年5月29日（火）
建設工業新聞 第14面

平成30年5月29日（火）
北國新聞朝刊 第4面

新会長に新谷氏

石川県宅建協

石川県宅地建物取引業協会は28日、金沢市のホテル日航金沢で総会と理事会を開き、新会長に新谷健二氏（北国地所代表）を選出した。任期は2年。

会長を4期8年務めた吉本重昭氏は退任した。新谷

本重昭氏は公益社団法人への移行や昨年の創立50周年記念事業などに尽力し、4期8年をもって勇退した。

総会では、宅建業に精励し、業界の発展に尽くした永年会員表彰のほか、18年度事業計画・収支予算・17年度事業報告、

任期満了に伴う理事・監事の選任を審議した。また、同日は宅建保証石川本部18年度通常総会も開かれた。

氏は吉本氏の下で専務理事を8年間務めた。

総会後、全国宅地建物取引業保証協会石川本部総会、県宅建政治連盟年次大会が開かれた。県宅建協会の新任理事・監事は次の各氏。

- 理事 水野滋雄、清水一幸、新田睦明、小間井隆幸、松下幸平、外山恒夫、福島徹▽監事 和布浦勇、八田総